



空家対策に専門家と協力

空家等対策の推進に関する協定を締結

3月6日、牛久市と茨城県弁護士会、茨城司法書士会、一般社団法人茨城県建築士会は、「空家等対策の推進に関する協定」を締結しました。この協定は牛久市と各専門家団体が相互に連携・協力して、空家等所有者等の相談体制の充実等を図ることにより、市内の空家等が管理不全な状態になることを防止し、良好な生活環境の保全や安心安全なまちづくりに寄与することを目的としています。根本市長は「専門家の意見を聞き、空家の問題を解決していきたい」と話しました。



▲(写真左から)一般社団法人茨城県建築士会柴和伸会長、茨城司法書士会藤井里美会長、茨城県弁護士会岩村道子副会長、根本市長、滝本副市長

手作りピザを作っちゃおう！

パパといっしょにクッキング！

2月22日、市保健センターで「パパといっしょにクッキング！」が行われ、小学生と父親12組が参加し、スープやサラダのほか2種類のピザを生地から作りました。この企画は今回で10回目を迎え、父親の家事・育児への積極的な参加を奨励するため、市男女共同参画推進事業の一環として行われています。お父さんたちは、「普段は父と子で台所に立つことがないので、とても楽しかった」、「子どもの包丁づかいが危ないと感じたので一緒に練習したい」などと話し、お子さんとの調理を楽しんでいました。



おくの義務教育学校が開校

継続した学びでさらに特色を生かした学校に

4月、奥野小学校と牛久第二中学校が一つになり「おくの義務教育学校」が開校しました。義務教育学校とは、小学1年生から中学3年生までを1年生から9年生とし、一貫した教育を行う学校で、牛久市では初めての開校となります。今後は、学びが継続されることによる特色ある教育の強化や、多様な異学年交流学习などが期待されます。



1



▲両校はユネスコスクールに認定され(写真1)、奥野小ではリトアニアと壁画を協同制作する(写真2)など、特色ある教育をしています。今後もその特色を生かしていきます。

茨城県広報コンクールで入選！

令和元年茨城県広報コンクール ウェブサイト部門

茨城県広報研究会では、県内の自治体の広報媒体の中から、特に優れた作品を表彰する「茨城県広報コンクール」を実施しています。このたび、牛久市公式ホームページがウェブサイト部門で入選しました。ホームページは昨年リニューアル。皆さんのアンケートをもとに、市民目線で、見やすく、たどりつきやすく、利用しやすいホームページを目指しました。今後もより一層、知りたい情報をストレスなくアクセスできるようページづくりに努めます。



▲市民団体の皆さんから提供していただいた写真をトップページに掲載。市民協働で牛久の魅力を発信しています。



交通安全を祈って

JA水郷つくばより交通安全帽子の寄贈

3月13日、新入学児童全員に、JA水郷つくばより交通安全帽子(黄色い帽子)725個を寄贈していただきました。贈呈式でJA水郷つくば中山敏之専務理事は、「目印になる黄色い帽子で、子どもたちの安全に役立ててほしい」と話しました。寄贈された帽子は、校外学習などで使用する予定です。



牛久の振興発展に貢献

民間自治功労者表彰

多年にわたり地方自治の振興発展に大きく貢献した方に贈られる「令和元年度茨城県市長会民間自治功労者表彰」において、牛久市では2人の方が受賞されました。おめでとうございます。

唯根 利夫 さん (牛久市民生委員児童委員)

日野原 かつよ さん (牛久市民生委員児童委員)



芸術家たちがチャリティーで寄付

タカシサイトウギャラリーから社会福祉協議会へ

3月2日、サイトウコーヒーの齋藤孝司さんから牛久社会福祉協議会に13万8,834円の寄付をいただきました。これはサイトウコーヒー併設のタカシサイトウギャラリーで市内の芸術家为中心となって開催された「新春チャリティー小品展2020」での売上げの一部を寄付いただいたものです。齋藤さんは「今後も地域に根ざした活動をしていきます」と話していました。



イタリア・シエナ市美術館で受賞

山岳画家中島茂夫さん

市内在住の山岳画家中島茂夫さんがイタリア・シエナ市美術館よりサンタ・マリア・デッラスカラ賞を受賞し、作品が同美術館に収蔵されました。中島さんは3月13日、市長を表敬訪問。受賞の喜びを語るとともに、ご自身の作品を市に寄贈していただきました。貴重な作品をありがとうございました。



◀市に寄贈していただいた作品
「山中湖に朝焼け富士」
※受賞作品とは異なります。

春の野山を歩くと、タンポポなどの黄色い花の上にいる体長5〜8mmほどの黒っぽい昆虫を目にします。これはモモブトカミキリモドキです。オスは写真のように後脚の「腿」の部分が太いのが特徴で、メスは太くありません。

花に集まるのはえさの花粉を食べるためですが、オスは花粉を食べていなくても、花の上をうろうろしている姿がよく見られます。これは花を訪れるメスを待っているからなのです。運がよければ、花の上でのオスとメスの出会いを観察することができますので、ぜひ皆さんも探してみてください。



モモブトカミキリモドキ
(腿太擬天牛)
コウチュウ目カミキリモドキ科

しぜん大好き